

① 制度の概要

国内で事業を営む法人と個人事業主を対象に、省エネルギー対策として**高効率設備の導入**や**エネルギーマネジメントシステムの導入**を支援する制度です。設備単位型では省エネ効果の高い指定設備への更新を、エネルギー需要最適化型ではEMS機器の導入を通じて、より効果的な省エネルギーの推進を図ります。

🔧 支援内容

(III) 設備単位型

- ☐ SII指定の高効率設備への更新
- ☐ 省エネ率10%以上または省エネ量1kl以上の実現
- ☐ 空調、ボイラ、LED照明、工作機械等が対象

最大1億円

補助率：1/3

(IV) エネルギー需要最適化型

- ☐ EMS機器（エネルギーマネジメントシステム）の導入
- ☐ 見える化型・制御型・高度型EMSに分類
- ☐ (III) 設備単位型との組み合わせが必要

最大1億円

補助率：1/2 or 1/3

🎯 対象となる取組

【設備単位型】

- ☐ 高効率空調・産業ヒートポンプ・業務用給湯器
- ☐ 高性能ボイラ・高効率コージェネレーション
- ☐ 工作機械・プラスチック加工機械・印刷機械
- ☐ 制御機能付きLED照明器具・変圧器

【エネルギー需要最適化型】

- ☐ 見える化型EMS（伴走型・高機能型）
- ☐ 制御型EMS・高度型EMS（オートチューニング型）
- ☐ 設備費・設計費・工事費が対象

👤 対象者

- ☐ **国内で事業活動を営む法人及び個人事業主**
- ☐ 必要な経営基盤を有し、事業継続性が認められる者
- ☐ 補助対象設備の所有者で処分制限期間継続使用する者
- ☐ 経済産業省から交付停止措置等を受けていない者

※風俗営業等は対象外となります。

📊 戦略的分析

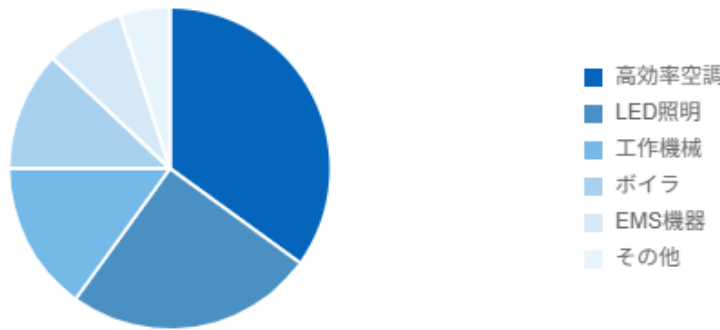
【申請戦略のポイント】

- ☐ **投資回収期間の短縮**：補助金活用により3～5年での投資回収を実現し、企業収益改善への貢献度をアピール
- ☐ 設備更新と**EMS導入の相乗効果**：単純な機器交換に留まらず、データ活用による継続的な改善サイクルを構築
- ☐ **カーボンニュートラル対応**：2030年目標に向けたCO2削減効果を具体的数値で提示し、企業価値向上を図る

【競合優位性の確保】

- ☐ 人気の高い**空調・LED設備**は早期申請が重要。
- ☐ 工場全体の**エネルギー最適化**を通じた生産性向上など、単なる省エネを超えた価値創造を提案

📍 補助対象設備の分布



最多申請設備：高効率空調・LED照明が全体の約60%

高額設備：コージェネレーション・工作機械等で平均補助額2,000万円超

⚙️ 設備別省エネ効果

設備分類	平均省エネ率	投資回収年数
高効率空調	15～25%	4～6年
LED照明	40～60%	3～5年
高性能ボイラ	10～20%	5～8年
工作機械	20～30%	6～10年
EMS機器	2～8%	3～7年

👨‍🔬 専門家活用のススメ

- ☐ **省エネ計算の精度向上**：エネルギー管理士等による専門的な省エネ効果計算で採択率向上を図る
- ☐ **設備選定の最適化**：補助対象設備の仕様確認や投資効果分析を専門家と共に実施
- ☐ **申請書類の完成度**：技術的根拠の充実と審査ポイントを押さえた申請書作成をサポート
- ☐ **事後フォロー**：導入後の効果測定や追加改善提案により継続的な省エネ効果を実現

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/21作成】

提出書類	チェックポイント
申請書	☐ 省エネ計算の根拠を明確に記載 10%以上の省エネ率を確実に達成できる根拠を示す ☐ 設備仕様とSII登録内容の整合性確認
事業計画書	☐ 導入設備の詳細仕様と設置場所 ☐ 省エネ効果の算定根拠と実施体制
見積書・カタログ	☐ 補助対象経費の内訳明細 ☐ 指定設備であることの確認資料
中長期計画書	☐ 特定事業者等以外の申請者は必須 ☐ SII指定フォーマットでの作成

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**
書類準備に1～2ヶ月程度。設備選定と省エネ計算が重要。
SII登録設備の確認と見積取得を並行実施
- 公募期間**
2025年8月13日（火）～9月24日（火）
SII専用システムによる電子申請
※ID取得に時間がかかるため早期準備が必要
- 審査期間**
10月中旬～11月頃（予定）
書面審査・必要に応じて現地確認
- 採択結果通知**
2025年12月頃
採択・不採択にかかわらず全申請者に通知
- 交付決定・事業実施**
2026年1月～事業開始。
事業完了・実績報告は2027年1月末までに必須

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://sii.or.jp/setsubi06r/overview3.html
申請システム	https://sii.or.jp/
お問い合わせ	一般社団法人環境共創イニシアチブ (III) 設備単位型：0570-039-930 (IV) エネルギー需要最適化型：03-5565-4773 ※IP電話：042-303-0420